



Artifact Remover AI

JPEG 圧縮画像の補整



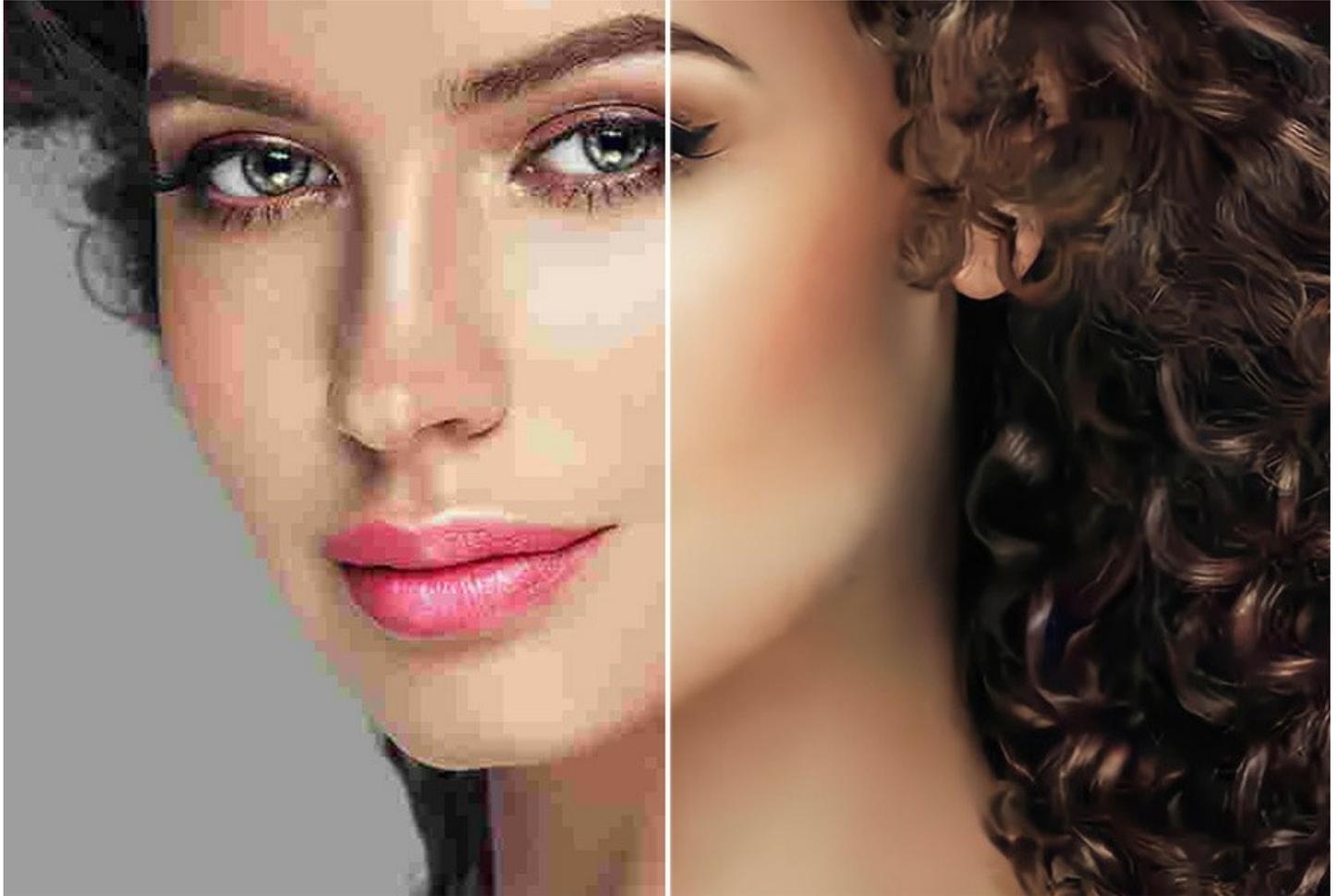
CONTENTS

- アプリケーションの用途
- Windowsでのインストール
- Macでのインストール
- 操作方法
 - プログラムのアクティベーション
 - ワークスペース
 - 操作方法
 - 環境設定
 - バッチ処理
 - 印刷
- 操作例
 - 様々な圧縮率の画像を修復
- AKVISプログラム

AKVIS ARTIFACT REMOVER AI 2.0 | JPEG 圧縮画像の補整

AKVIS Artifact Remover AI は、無料の画像修復プログラムとして、どんな圧縮率の画像であっても、画質を補整します。機械学習アルゴリズムを使用して、JPEG アーティファクトやノイズを取り除いたり、ピクセル化を軽減したり、エッジを滑らかにしたりします。数回のクリックだけで、アーティファクトのない画像に!

JPEG アーティファクトは、高い圧縮率を使用した場合に生じることがあります。鮮明さが失われ、ドット、すじ、ぼけたブロック等が多く出現し、ギザギザで不揃いなエッジ部分が目立ち、ディテールのにじみや色の劣化が見られます。



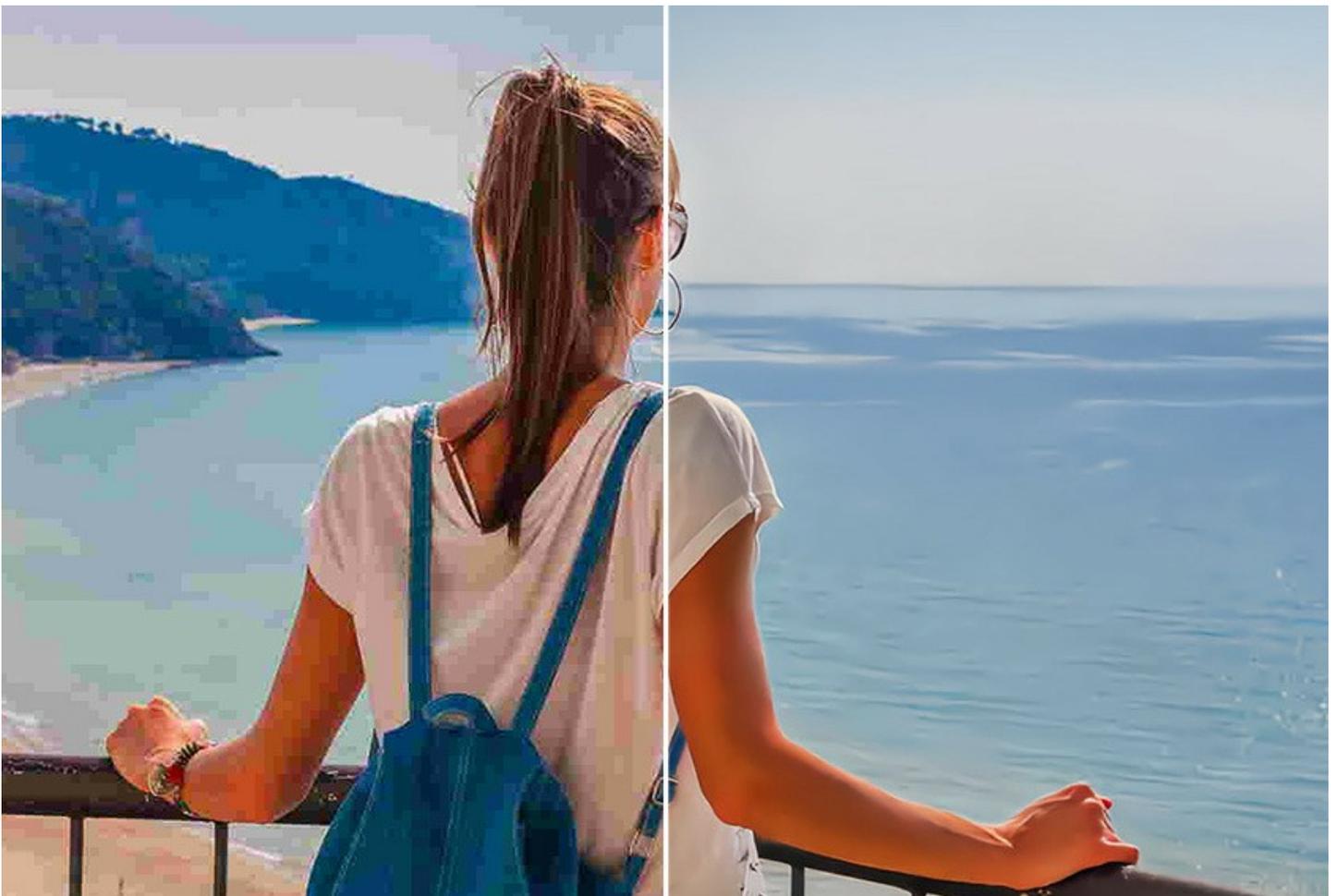
AKVIS Artifact Remover AI は、モスキートノイズやピクセル化等を含む様々なアーティファクトを除去するのにも効果的です。

ホームユーザーにも上級ユーザーにも活用いただけるプログラムです。



このソフトウェアは、無料で利用できます!無料のライセンスキーを取得するには、スタート画面でメールアドレスを入力します。[詳細情報...](#)

商用利用の場合には、Business ライセンスの購入が必要になります。[Free版と Business版のライセンスを比較](#)



この AI プログラムは、処理画像の品質に応じた、3種類の画像修補整モードを提供しています。低圧縮、高圧縮、そして高圧縮 (ノイズあり) の 3種類です。



AKVIS Artifact Remover AI は、2つのバージョンで利用できます。スタンドアロン版 とプラグイン版です。プラグイン版は、[AliveColors](#)、Adobe Photoshop、Photoshop Elements、Corel PaintShop Pro や他のフォトエディターと互換性があります。[AKVIS プラグイン対応表](#)を参照してください。

インストール

AKVIS Artifact Remover AI を Windows OS 搭載の PC にインストールするには、次の指示に従います。

- セットアップ用の exe ファイルをダブルクリックして起動させます。
- 言語を選択し、[OK]をクリックするとインストール画面が表示されます。
- インストールを続行するには、**ライセンス契約書**を読み、同意する必要があります。

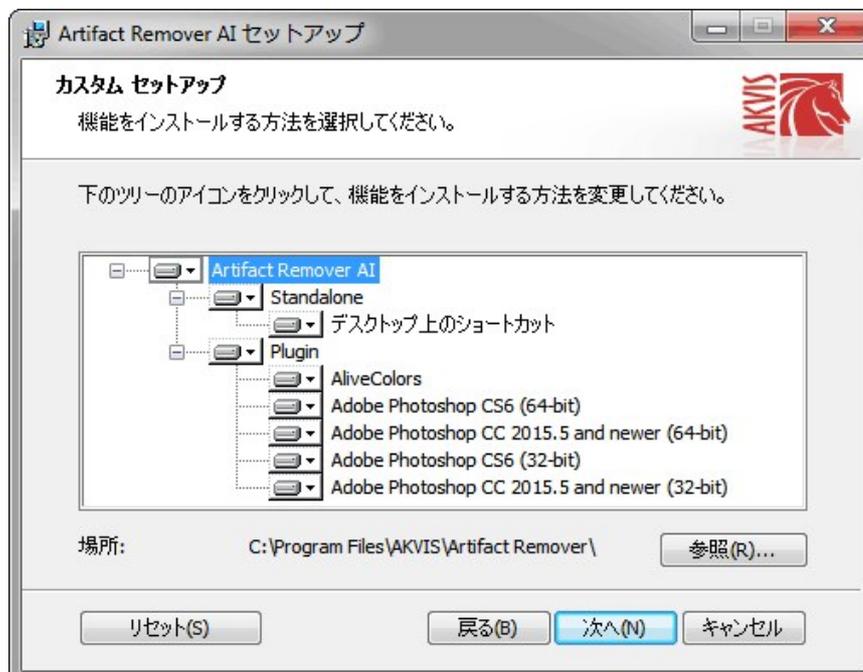
[使用許諾契約の条項に同意します]チェックボックスをオンにして、[次へ]をクリックします。



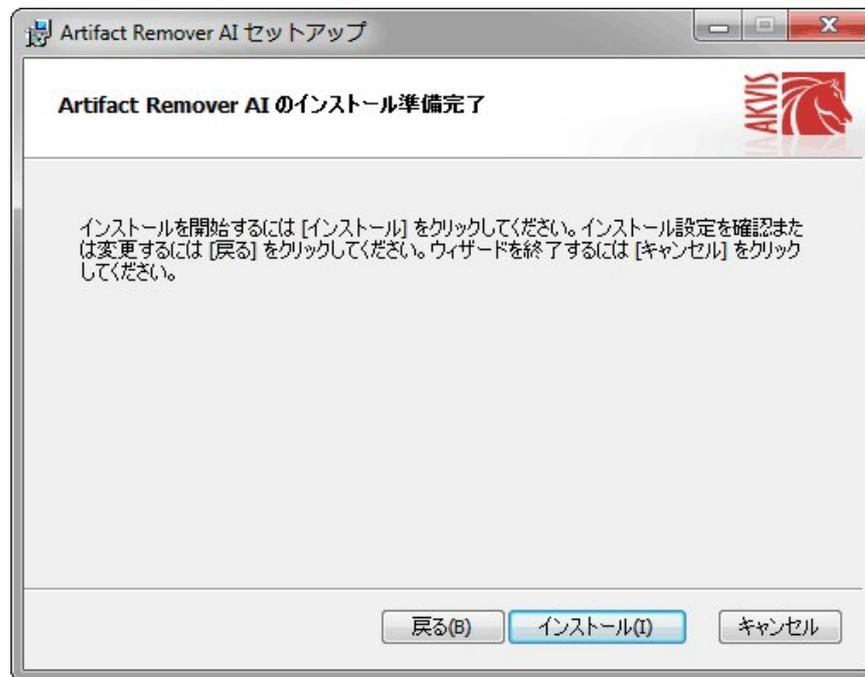
- **プラグイン版**をインストールする場合は、一覧から使用するフォトエディターを選択します。

スタンドアロン版をインストールする場合、[Standalone]が選択されていることを確認ください。
デスクトップにプログラムのショートカットを作成する場合、[デスクトップにショートカットを作成]を選択します。

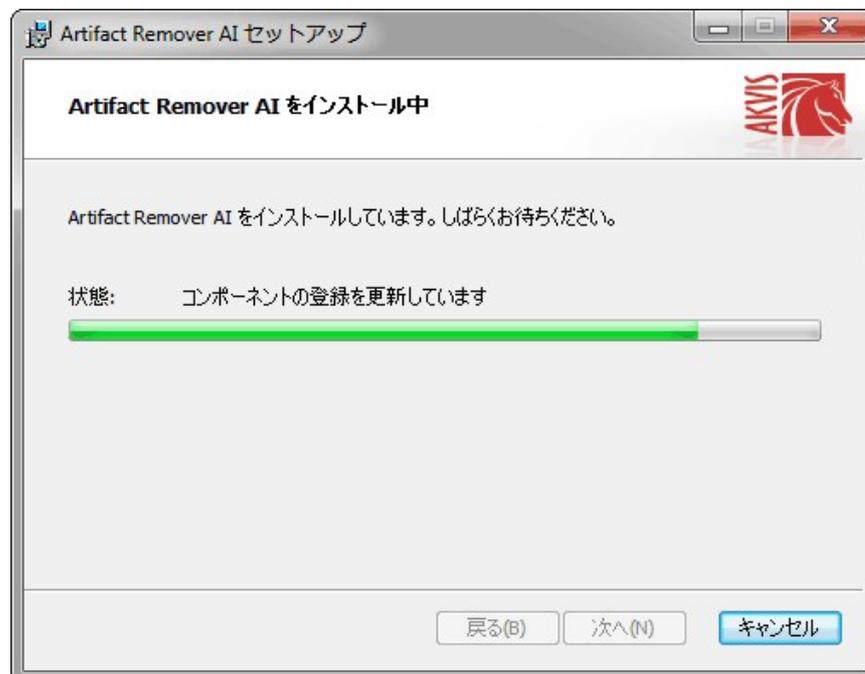
[次へ]をクリックします。



- **[インストール]**ボタンをクリックします。



- インストール処理が開始されます。



- これでインストールは完了です。

AKVIS ニュースレターの購読を申し込むと、アップデート、イベント、割引キャンペーン等についてのお知らせを受け取ることができます。メールアドレスを入力し、プライバシーポリシーを確認し、同意する必要があります。



- **【終了】**をクリックします。

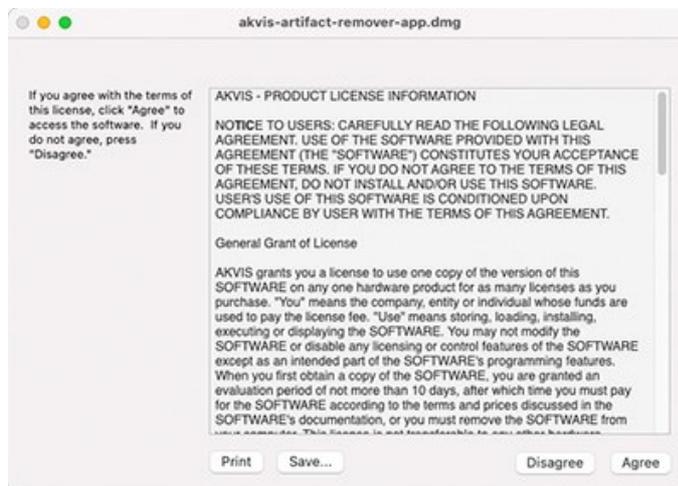
スタンドアロン版をインストールすると、**【スタート】**メニューにプログラムの新しい項目が追加されます。[デスクトップにショートカットを作成]オプションを選択した場合、デスクトップにショートカットも追加されます。

プラグイン版をインストールすると、フォトエディターの**【フィルター】**または**【効果】**メニューに新しいアイテムが追加されます。**Photoshop** の場合、**【フィルター】** > **【AKVIS】**> **【Artifact Remover AI】**となります。

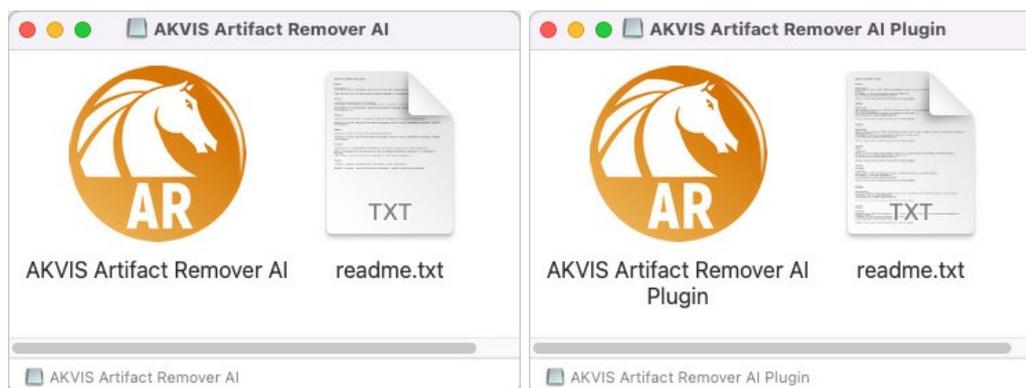
インストール

AKVIS Artifact Remover AI を Mac PC にインストールするには、次の指示に従います。

- **dmg** ファイルを開きます：
 - akvis-artifact-remover-app.dmg (スタンドアロン版をインストールする場合)
 - akvis-artifact-remover-plugin.dmg (プラグイン版をフォトエディターにインストールする場合)
- ライセンス使用許諾契約書を読み、同意する場合は、[Agree(同意)] をクリックします。



- Finder が開き、AKVIS Artifact Remover AI App または AKVIS Artifact Remover AI PlugIn フォルダが表示されます。



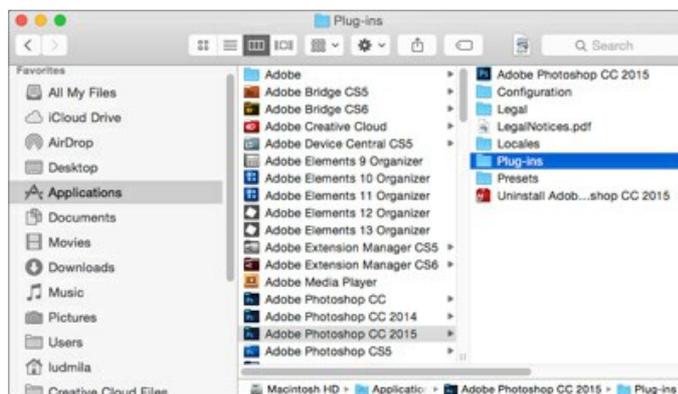
- **スタンドアロン版**をインストールするには、AKVIS Artifact Remover AI アプリケーションを [Applications] フォルダ、または希望の保存先にドラッグします。

プラグイン版をインストールするには、[AKVIS Artifact Remover AI PlugIn]フォルダを、グラフィック エディターの[Plug-Ins]フォルダにドラッグします。

Photoshop CC 2022, CC 2021, CC 2020, CC 2019, CC 2018, CC 2017, CC 2015.5 の場合、Library/Application Support/Adobe/Plug-Ins/CC

Photoshop CC 2015 の場合、Applications/Adobe Photoshop CC 2015/Plug-ins

Photoshop CS6 の場合、Applications/Adobe Photoshop CS6/Plug-ins に移動させます。



プラグイン版をインストールすると、フォトエディターの[フィルター]メニューに新しいアイテムが追加されます。**Photoshop** の場合は、**[フィルター] > [AKVIS] > [Artifact Remover AI]**が追加されます。

スタンドアロン版は、**Finder** のアイコンをダブルクリックすることにより実行します。

AKVIS プログラムを実行する別の方法は、[Image]メニューの[Edit With]コマンドから、**Photos** アプリケーションを選択することです (High Sierra 以降の macOS)。

アクティベーション

AKVIS Artifact Remover AI は無料画像補正ソフトウェアとして、どんな圧縮率の画像であっても、画質を修復し、JPEG アーティファクト、ピクセル化、ノイズを削減します。

アクティベーションを行っていないプログラムを起動すると、**[バージョン情報]**ウィンドウが表示され、アクティベーションを勧められます。

無料のライセンスキーを取得するには、メールアドレスを入力し、**[プライバシーポリシーに同意する]**チェックボックスと**[AKVIS ニュースレターの購読]**チェックボックスの両方にチェックを入れ、**[OK]**をクリックします。

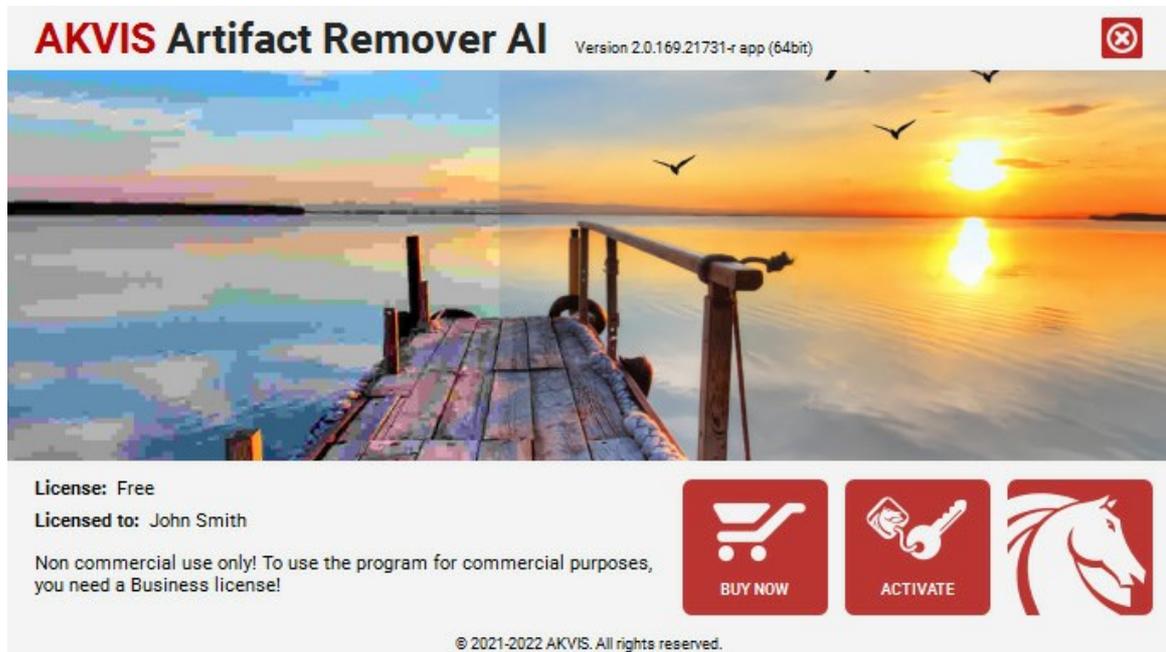
入力されたメールアドレスにライセンスキーが送られます。AKVISニュースレターに購読登録されます。

注意:

- **Free版** ライセンスは、AKVIS ニュースレター購読が条件となります。購読を解除すると、無料ライセンスキーが無効になります!
- **Free版** ライセンスは、非営利目的での個人使用のためのライセンスです。商用利用の場合には、**Business** ライセンスの購入が必要になります。**Business** ライセンスを購入し、割り当てられるライセンスキーを使用してアクティベーションを行います。

メールに記載されている名前 (英数字) とライセンスキー (シリアル番号) を入力します。

[アクティベーション サーバーへの直接接続]を選び、**[アクティベート]**をクリックします。
これでアクティベーションは完了です!



AKVIS Artifact Remover AI Version 2.0.169.21731-r app (64bit)

License: Free
Licensed to: John Smith

Non commercial use only! To use the program for commercial purposes, you need a Business license!

BUY NOW ACTIVATE

© 2021-2022 AKVIS. All rights reserved.

注意: この方法でアクティベーション処理を行うには、インターネット接続が必要です。

コンピューターがインターネットに接続されていない場合の**オフライン アクティベーション方法 (電子メールでリクエストを送信)** も利用できます。

製品をアクティベーションしようとしているコンピューターの **HardwareID (HWID)** を含む新規メールが別ウィンドウで開きます。このメールを、activate@akvis.com までお送りください。

その情報を元に、ライセンス ファイル **ArtifactRemover.lic** をお送りします。

このファイルを**開けず**にそのまま、[AKVIS]フォルダーに保存します。

Windows 7、Windows 8、Windows 10 の場合:

Users\Public\Documents\AKVIS

Mac の場合:

Users/Shared/AKVIS

ワークスペース

AKVIS Artifact Remover AI は、独立した**スタンドアロンプログラム**としても、お使いのフォトエディターの**プラグイン**としても使用できます。

スタンドアロンは独立したプログラムでプログラムのアイコンをクリックして開くことができます。

スタンドアロン版を起動する方法：

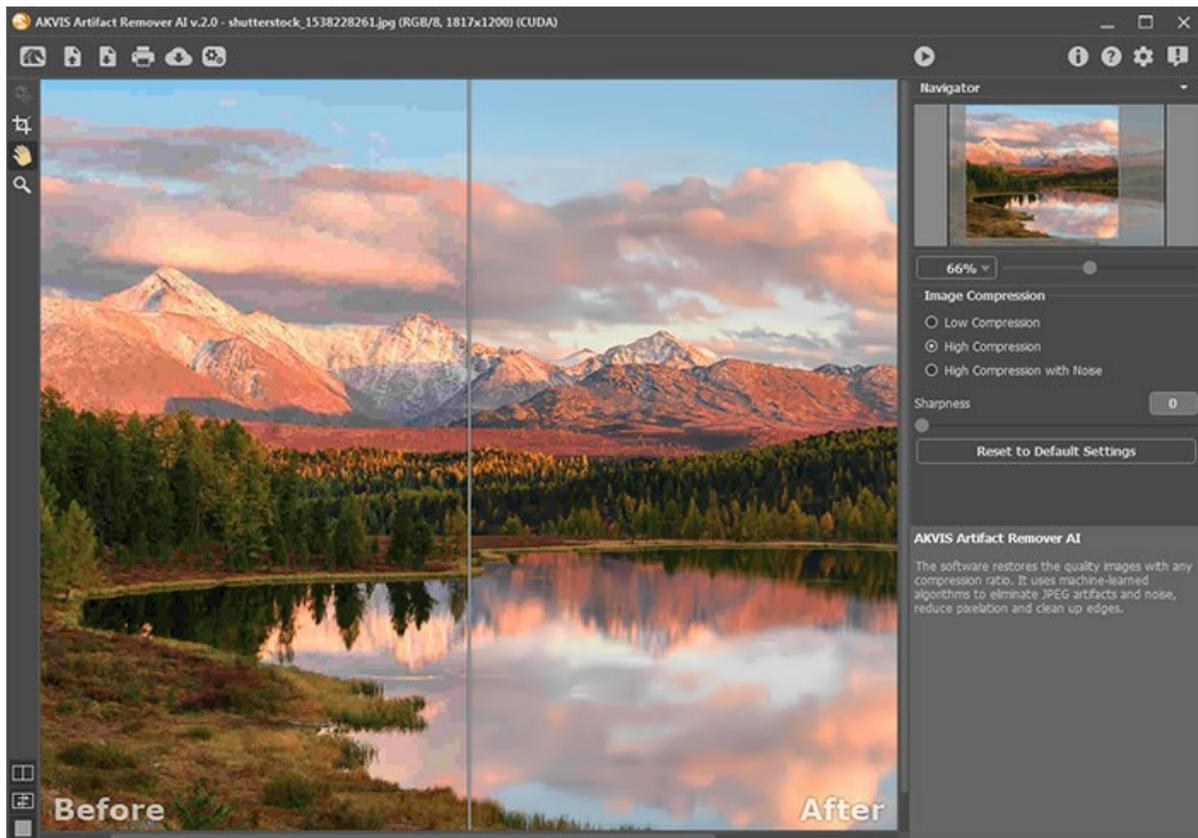
Windows コンピューターの場合：[スタート]メニューまたはプログラムのショートカットを使用します。

Mac コンピューターの場合：**[アプリケーション]**フォルダーからアプリを起動します。

プラグイン版は、Photoshop 等の**フォトエディター**のアドオンとして動作します。

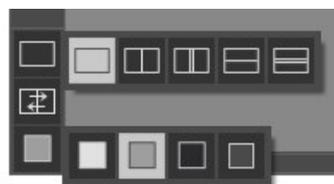
プラグイン版を呼び出すには、イメージエディターのフィルターから **[AKVIS Artifact Remover AI]** を選択します。

AKVIS Artifact Remover AI のワークスペースは次のように表示されます。



プログラム ウィンドウの左側には**イメージ ウィンドウ**があり、[処理前]と[処理後]の 2つのタブで構成されています。**[処理前]**タブには元のイメージが表示され、**[処理後]**タブには変換後のイメージが表示されます。タブを切り換えて、変換後のイメージと元のイメージを比較する場合は、イメージ上の任意のポイントをクリックしてください。

イメージウィンドウと**[処理前]**、**[処理後]** タブの表示方法は、左側パネル下部の**イメージの表示モード**で変更できます。



ウィンドウ上部には、以下のボタンを含む**コントロール パネル**があります。

 : **AKVIS Artifact Remover AI** のホームページに移動します。

 : イメージを開きます (スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+O** キー、Mac の場合 **⌘+O** キーを使用します。

このボタンを右クリックすると、最近使用したファイルの一覧が表示されます。表示するファイル数をプログラムの**[環境設定]**で変更することもできます。

 : 処理したイメージをディスクに保存します (スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+S** キー、Mac の場合 **⌘+S** キーを使用します。

 : イメージを印刷します (スタンドアロン版のみ)。この操作に対するホットキーは、Windows の場合 **Ctrl+P** キー、Mac の場合 **⌘+P** キーを使用します。

-  : プログラムから、写真をソーシャル ネットワーク上に投稿できます。
-  (スタンドアロン版のみ) : 画像をまとめて自動変換できる**バッチ処理**ダイアログを開きます。
-  : イメージ全体の処理を開始します。処理後の画像が[処理後]タブに表示されます。
-  : 変換結果をイメージに適用し、プログラムを閉じます (プラグイン版のみ)。
-  : プログラムに関する情報、つまりバージョンやライセンス情報を表示します。
-  : **ヘルプ**ファイルを呼び出します。この操作に対するホットキーは、**F1** キーです。
-  : **[環境設定]**ダイアログボックスを開きます。
-  : プログラムに関する最新のニュースを別ウィンドウで表示します。

メイン ウィンドウの左側には、**ツールバー**があります。

-  : **プレビューウィンドウ**のオン/オフ (表示/非表示) を切り替えます。
-  : スタンドアロン版のみになりますが、**切り取り**ツールを有効にし、画像内の不要部分の切り取りやサイズの縮小などを行うことができます。
-  : **手のひら**ツールを有効にし、画像を動かしてウィンドウに表示されていない部分を表示できます。画像上でクリックしたままドラッグして表示画像を動かします。
ツールのアイコン  をダブルクリックすると、イメージは、イメージウィンドウに合わせたサイズで表示されます。
-  : **ズーム** ツールを有効にし、イメージの表示サイズを変更します。クリックすると、ズームイン (拡大) します。クリックしながら **Alt** キーも押すと、ズームアウトします。**Z** キーを押すと、クリックなしで、ズーム ツールに切り換えられます。
ツールのアイコン  をダブルクリックすると、イメージが 100% の倍率 (実際の大きさ) で表示されます。

イメージ表示領域を移動したり、拡大/縮小するには **ナビゲーター**を使用します。**ナビゲーター**の赤枠で囲まれた領域は、現在イメージ ウィンドウに表示されている領域です。赤枠の外はグレー表示になり、**イメージ ウィンドウ**に表示されません。赤枠をドラッグすると画像の表示領域を変更できます。赤枠を移動させるには、マウスをクリックしたままカーソルをドラッグします。



スライダーを使用して、**イメージ ウィンドウ**内のイメージを拡大/縮小することができます。スライダーを右に動かすと、イメージは拡大されます。スライダーを左に動かすと、イメージは縮小されます。

イメージ ウィンドウで画像をスクロールするには、キーボードのスペースキーを押しながら画像をドラッグします。マウスのスクロールホイールを使うと、イメージは上下に動き、**Ctrl** キー (Mac の場合は、**⌘** キー) を押しながらの場合は左右に動き、**Alt** キー (Mac の場合は、**Option** キー) を押しながらの場合は拡大/縮小を行います。スクロールバーを右クリックすると、クイックナビゲーション メニューが表示されます。

さらに、拡大/縮小率の欄に値を入力して **Enter** キー (Mac の場合は **Return** キー) を押すこともできます。ドロップダウンメニューには、使用頻度の高い値が表示されます。

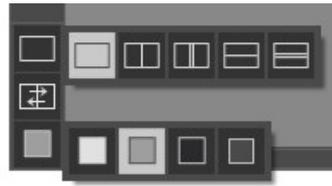
画像の拡大/縮小は、ホットキーを使っても行えます。**+** または **Ctrl++** キー (Mac の場合は **⌘++** キー) で拡大、**-** または **Ctrl+-** キー (Mac の場合は **⌘+-** キー) で縮小します。

ナビゲーターの下には、**設定パネル**があり、設定に関連するパラメーターを調整できます。

設定パネルの下には、カーソルをパラメーターやボタンに合わせた場合に **ヒント**が表示されます。ヒントの表示位置や表示/非表示の設定は、プログラムの**環境設定**で行うことができます。

イメージの表示モード

AKVIS Artifact Remover AI のツールバーの下部には、イメージウィンドウの表示を選択できる 3種類のボタンがあり、**処理前** と **処理後** タブに分類されます。

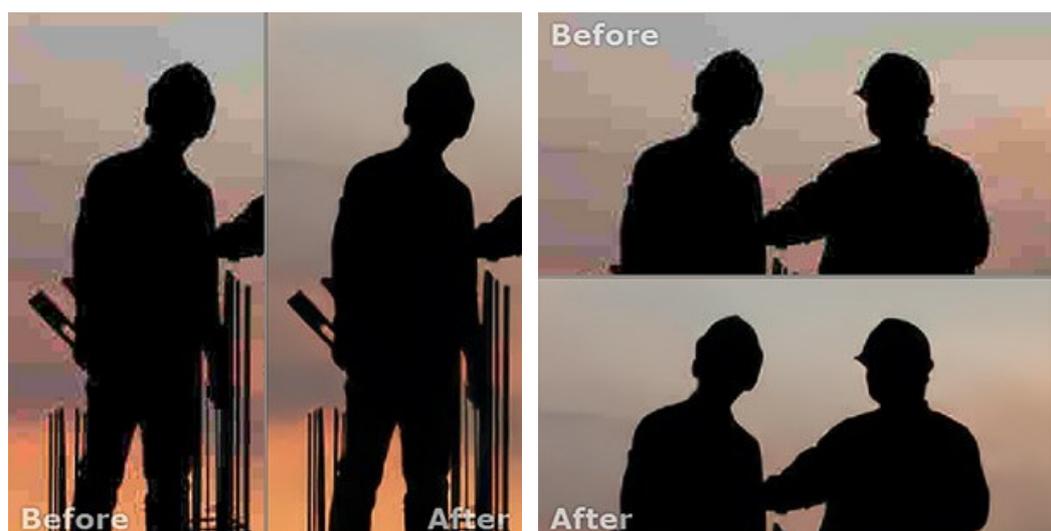


- 一番上のボタンは、元の画像と処理後の画像の表示方法に関するサブメニューが表示されます。
 -  ボタンは、標準的なイメージウィンドウで、**【処理前】**タブと**【処理後】**タブを切り替えることができます。
 -  と  は、縦もしくは横に分断されたイメージウィンドウになります。元のイメージと処理後のイメージが両方とも部分的に表示されます。**【処理前】**および**【処理後】**の2つのタブが1つのイメージウィンドウを構成します。



この配置によって、**【処理前】**と**【処理後】**の縦横比を変えてスプリッターをドラッグすることができます。

-  と  も、縦もしくは横に分断されたイメージウィンドウになります。しかし、前述のものとは異なり、元のイメージと処理後のイメージの同じ部分が表示されます。



注意: 一度に同じ画面で元のイメージと処理結果を比較したい場合には、半分のウィンドウを選択します。処理後のイメージを全体としてみたい場合には、最初に挙げた標準的なイメージウィンドウを選択します。

-  は分割ウィンドウで表示している場合において、元のイメージと処理後のイメージの位置を入れ替えます。

-
- 一番下のボタンは、イメージウィンドウの背景色を選択します 、、 のいずれかをクリックすると、背景色が白、グレー、黒に変わります。 をクリックすると、**[色の選択]**ダイアログが表示され、背景色を任意の色に変更できます。

プログラムの使用

AKVIS Artifact Remover AI は JPEG アーティファクトやノイズを取り除き、圧縮画像の品質の補整を行います。

写真の補整は以下の手順で行います。

ステップ 1: 画像を読み込みます。

- スタンドアロン版で作業する場合 (RAW、JPEG、PNG、BMP、TIFF のいずれかのファイル形式):

画像を開くには、ワークスペースの空き領域をダブルクリックするか、コントロールパネルの  をクリックします。

- プラグイン版で作業する場合:

お使いの**フォトエディター**でイメージを開くには、**【ファイル】 > 【開く】**コマンドを実行するか、ホットキーである **Ctrl + O** キー、Mac の場合 **⌘ + O** キーを使用します。

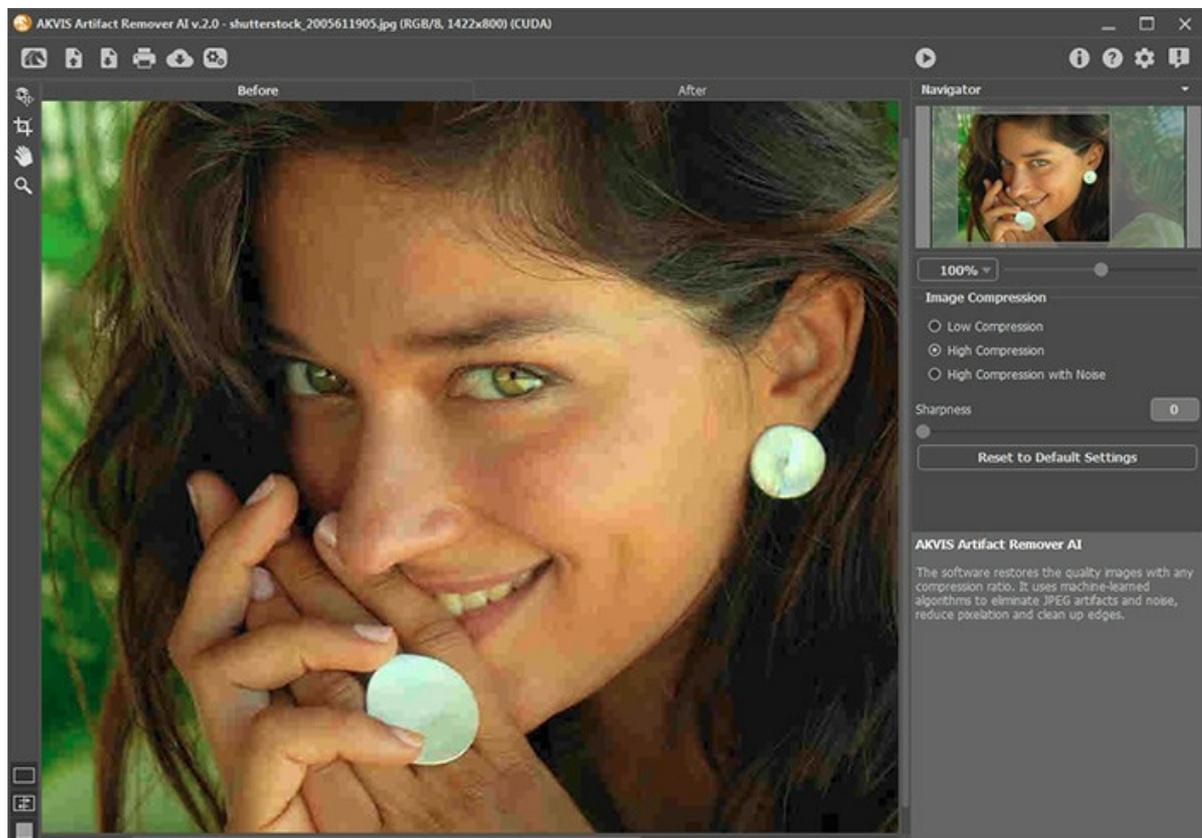
その後、フォトエディターの**【フィルター (または効果)】**メニューから **AKVIS Artifact Remover AI** プラグインを呼び出します。

AliveColors の場合、**【効果】 > [AKVIS] > [Artifact Remover AI]**、

Adobe Photoshop の場合、**【フィルター】 > [AKVIS] > [Artifact Remover AI]**、

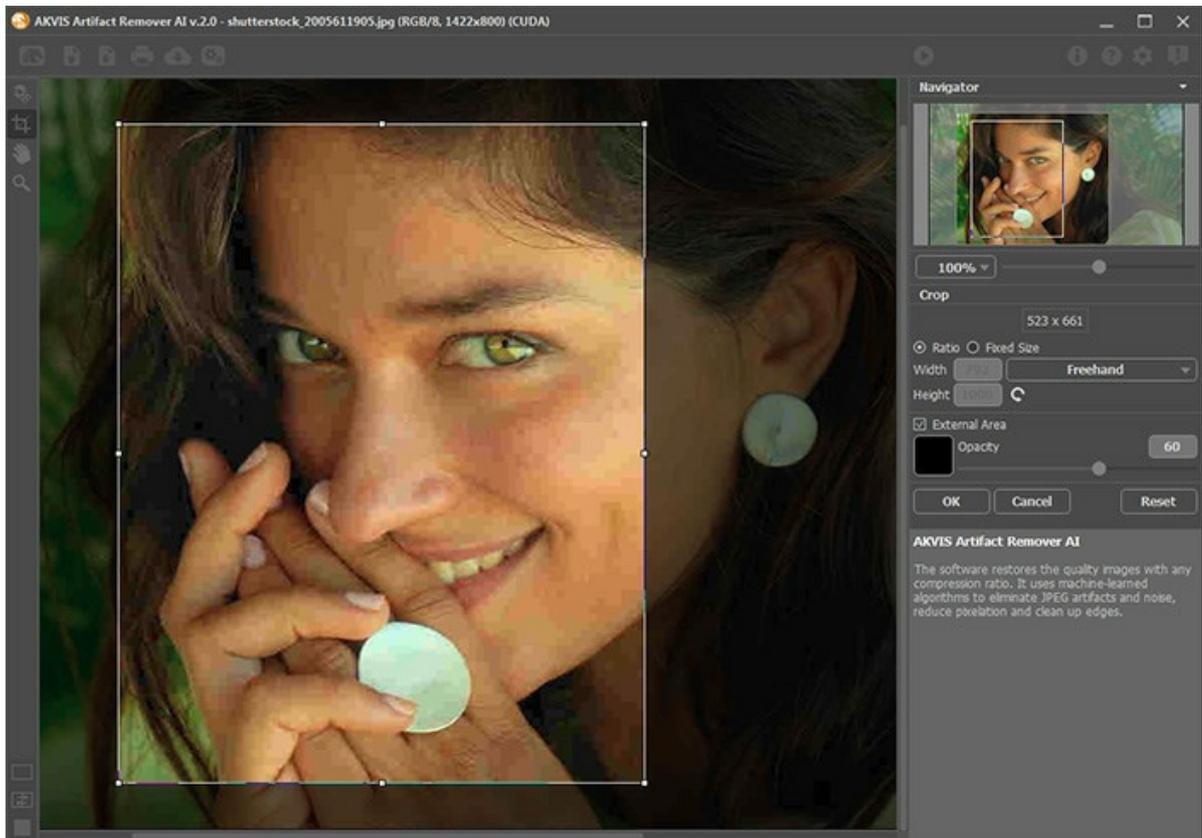
Corel PaintShop Pro の場合、**【効果】 > [プラグイン] > [AKVIS] > [Artifact Remover AI]**、

Corel Photo-Paint の場合、**【効果】 > [AKVIS] > [Artifact Remover AI]** をそれぞれ選択します。



AKVIS Artifact Remover AI のウィンドウ

ステップ 2: スタンドアロン版の場合、処理開始前に、**切り取りツール**  を使用して、不要部分の切り取り、水平調整、縦横比の修整等を行うことができます。ツールのオプションは、設定パネルに表示されます。

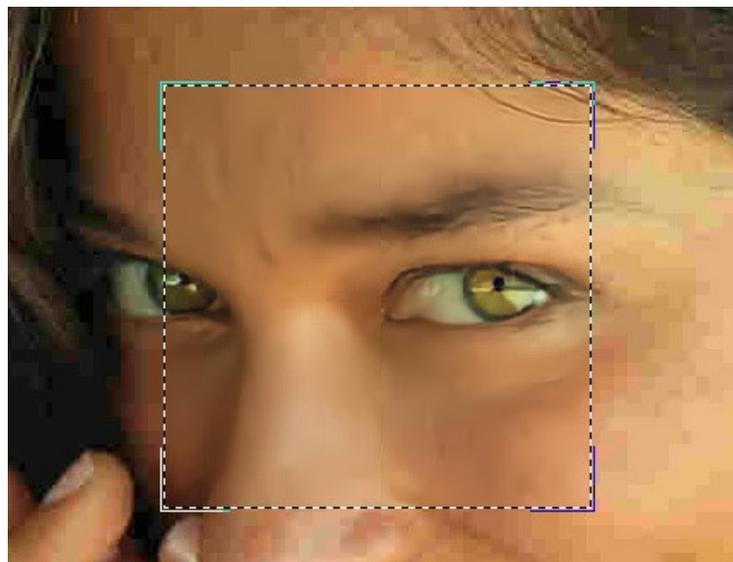


切り取りツール

ステップ 3: 設定パネルでは、処理画像の品質に応じて、AI モードを 1つ選びます。選択可能なモードは、**低圧縮**、**高圧縮**、そして**高圧縮 (ノイズあり)** の 3種類です。

必要であれば、**【鮮明さ】**パラメーターを使用して、エッジ部分の鮮明さ度合いを調整することもできます。

変換結果のサンプルが、プレビュー領域に表示されます。プレビュー ウィンドウとは、点線で囲われた枠を指します。この枠は、ドラッグしたり、イメージ上の任意の位置に新たに描画して (ダブルクリックで描画)、指定した部分を表示して確認/分析できます。プレビュー ウィンドウは、イメージの処理が開始すると消えますが、設定パネルのパラメーターを変更すると再び表示されるようになります。変換後のイメージと元のイメージを比較する場合は、イメージのプレビュー枠内をクリックしてください。



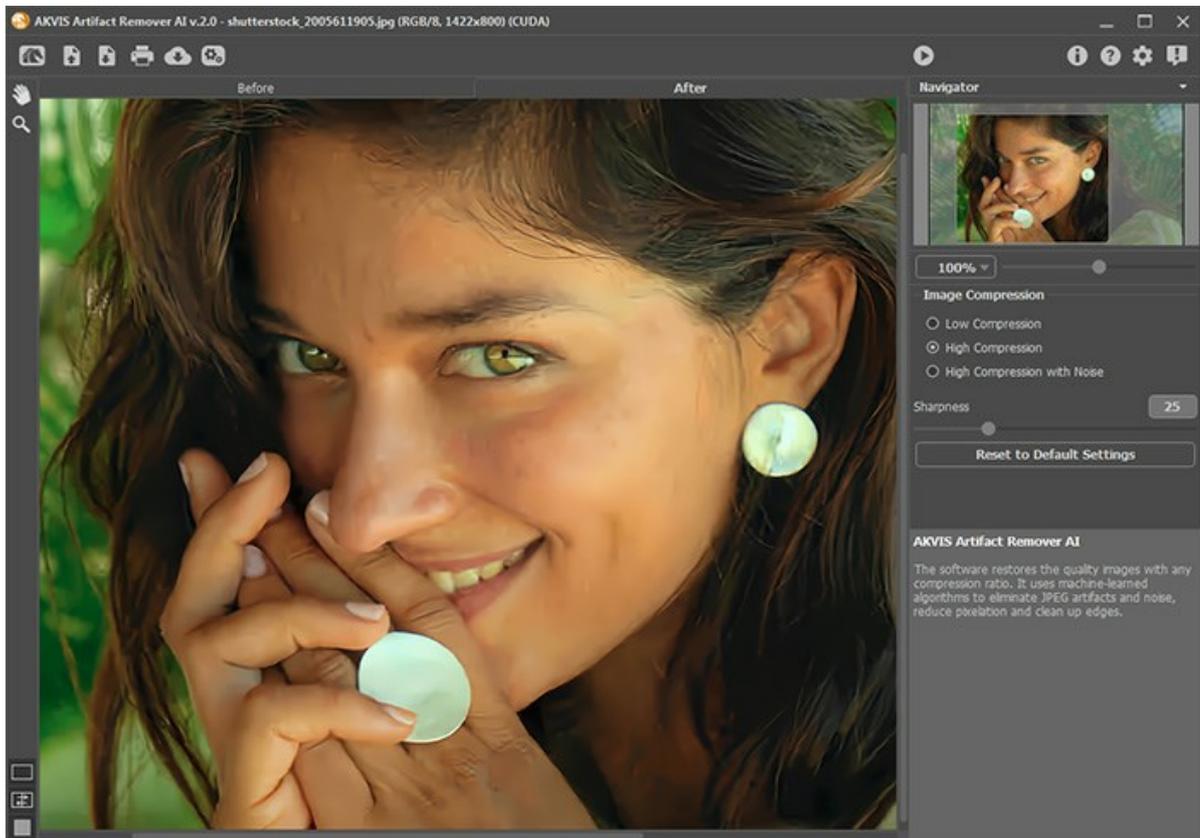
クイック プレビュー

プレビュー領域のサイズ変更は、**【環境設定】**ダイアログボックス  で行います。

ステップ 4:  をクリックし、イメージ全体の処理を開始します。処理を中断する場合は、進捗バーの右側の**【キャンセル】**ボタンをクリックします。

ステップ 5: 処理画像を共有するには、 をクリックします。画像を公開可能なサービスの一覧が表示されます。

スタンドアロン版では、**印刷**を行うこともでき、その場合は、 をクリックします。



ステップ 6: 処理したイメージを保存します。

- スタンドアロン版の場合:

 をクリックします。表示される**[名前を付けて保存]**ダイアログボックスで、ファイル名の入力、ファイルの種類（TIFF、BMP、JPEG、PNG）の選択、保存先フォルダーの指定を行います。

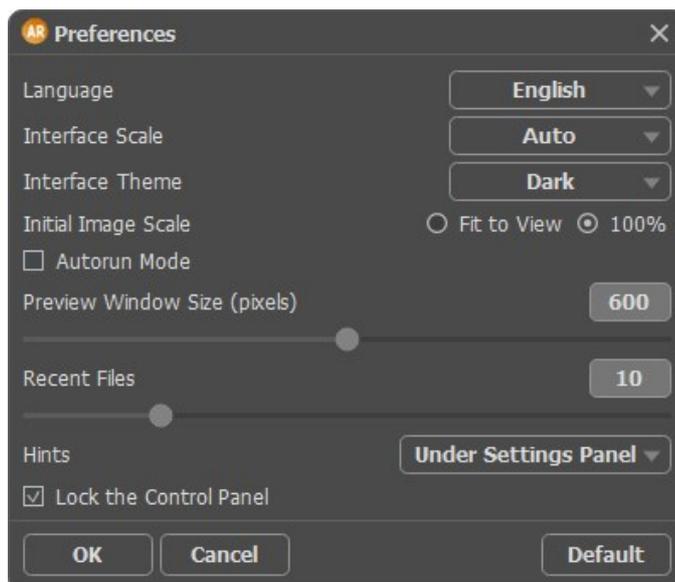
- プラグイン版の場合:

プラグイン版を利用の場合は、 をクリックして結果をイメージに適用する必要があります。AKVIS Artifact Remover AI プラグインが終了し、画像がフォトエディターのワークスペースに表示されます。

フォトエディターの**[ファイル] > [名前を付けて保存]**から開くダイアログで、ファイル名の入力、ファイルの種類の選択、保存先フォルダーの指定を行います。

プログラム環境設定

ボタンをクリックすると、**[環境設定]**ダイアログボックスが開きます。次のように表示されます。



- **言語**: ドロップダウンメニューから目的の言語を選択して変更します。
- **インターフェイスの拡大/縮小**: インターフェイス要素のサイズを選択します。**[自動]**に設定されている場合、ワークスペースは、自動的に画面の解像度に合わせて拡大/縮小されます。
- **インターフェイステーマ**: インターフェイスのテーマを選択します。**ライト (明るい)** または **ダーク (暗い)** の 2種類のテーマがあります。
- **初期の比率**: このオプションは、イメージ ウィンドウに拡大/縮小する方法を設定します。
 - **画面にあわせる**: ウィンドウにイメージ全体が表示されます;
 - **100%**: イメージの拡大/縮小は行われません(ほとんどの場合、イメージの一部のみが表示されます)。
- **自動実行モード**: チェックボックスがオンの場合、設定での変更やイメージに関する操作で自動的に画像処理が始まります。
- **プレビューウィンドウサイズ**: **クイックプレビュー領域**のサイズを 200x200 ピクセルから1000x1000 ピクセルの間で自由に設定できます。
- **最近使ったファイル** (スタンドアロン版のみ): 最近使ったファイルの表示数を指定します。時間でソートされた使用ファイルの一覧は、 を右クリックすると表示されます。最大数: 設定可能な最大ファイル数は、30ファイルです。
- **ヒント**: ヒントの表示方法に関する設定は以下の通りです。
 - **設定パネルの下**
 - **イメージウィンドウの下**
 - **隠す**
- **[コントロールパネルを常に表示]チェックボックス**: トップパネルの表示/非表示の切り替えができなくなります。つまり、このチェックボックスがオンの場合、パネルは常に表示されます。

[環境設定]ウィンドウでの変更内容を保存するには、**[OK]**をクリックします。

既定値に戻す場合は、**[既定値]**をクリックします。

バッチ処理

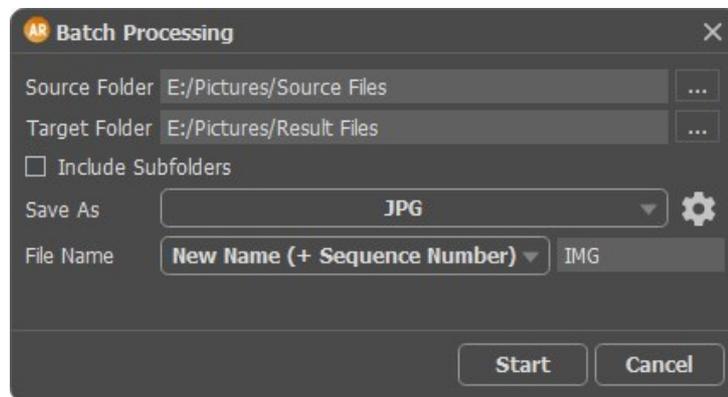
AKVIS Artifact Remover AI がサポートする **バッチ処理機能**では、同じような圧縮の不具合を持つ一連の写真を自動的に一括処理できます。

プラグイン版を Photoshop で使用する場合、[こちらのチュートリアル](#)をご覧ください。

スタンドアロン版をご利用の場合は、以下の手順に従ってください。

ステップ 1: ストローク パラメーターを調整します。これらの設定は、フォルダー内のすべての写真に適用されます。

ステップ 2: コントロールパネルの  をクリックすると、**[バッチ処理]**ダイアログボックスが開きます。



AKVIS Artifact Remover AI の[バッチ処理]ウィンドウ

[ソース フォルダー]フィールドでは、処理を行う画像が含まれているフォルダーを指定します。

[ターゲット フォルダー]には、処理後の画像を保存するフォルダーを指定します。**[すべてのサブフォルダーを含む]**チェックボックスをオンにすると、指定したフォルダーのサブフォルダー内のすべての画像を、構造を維持したまま処理できます。

[名前を付けて保存]: ドロップダウン リストから、保存するファイル形式を選択します。

 をクリックすると、選択したファイル形式の保存オプションを変更するためのダイアログボックスを表示します。

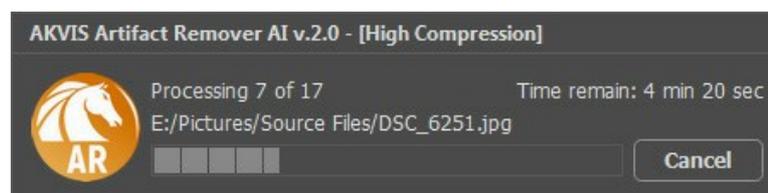
ファイル名: 出力ファイルにどんな名前を付けて保存するか指定します。

元の名前: 処理済みファイルは、元の名前で保存されます。

接尾辞を追加: 指定した接尾辞を元のファイル名に追加した名前で保存します。

新しい名前: 指定した名前と連続する番号を使用したファイル名に変更して、保存します。

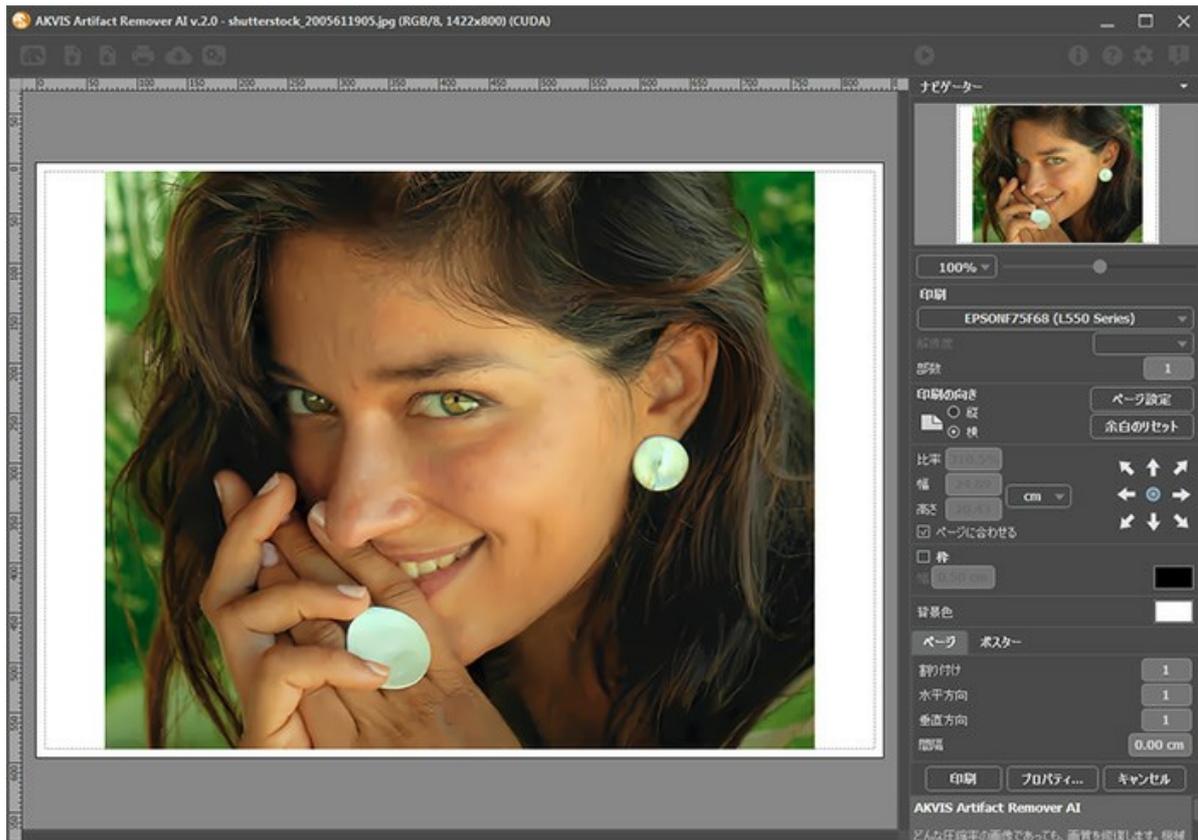
ステップ 3: **[開始]**をクリックして、画像のバッチ処理を実行します。



一連の画像をバッチ処理

印刷

AKVIS Artifact Remover AI のスタンドアロン版では、イメージを印刷することもできます。印刷アイコンを押すと【印刷】オプションが表示されます。



AKVIS Artifact Remover AI での印刷オプション

設定パネルのパラメーターを調整します。

リストからプリンターを選択し、希望の解像度と部数を指定します。

【印刷の向き】では、紙の方向を設定します。【縦】または【横】から選択します。

【ページ設定】をクリックして表示されるダイアログボックスでは、用紙サイズ、印刷の向き、余白などの設定を行うことができます。

【余白のリセット】をクリックすると、ページのマージンをデフォルトの設定値に戻すことができます。

イメージの印刷サイズを変更するには、【比率】、【幅】、【高さ】、【ページに合わせる】等のパラメーターを調整します。これらは印刷にのみ影響するものであり、イメージ自体には影響しません。印刷するイメージのサイズ変更を行うには、【比率】に値を直接入力するか、【幅】と【高さ】に値を入力します。

イメージサイズを用紙に合わせる場合は、【ページに合わせる】チェックボックスをオンにします。

ページ上のイメージをマウスで動かしたり、矢印キーを使って揃えたりできます。

【枠】を有効にし、枠の幅や色を指定できます。

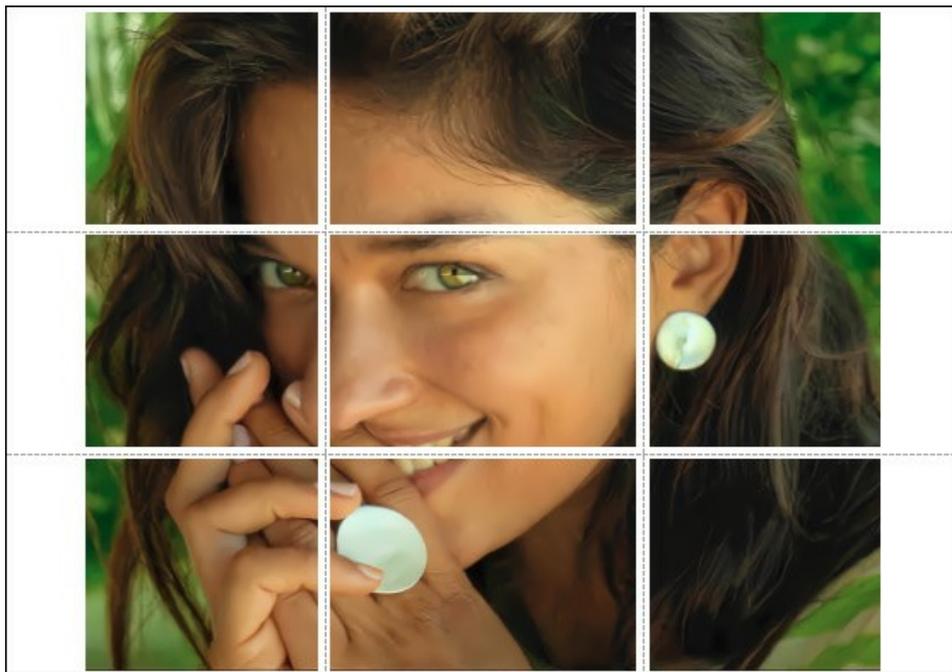
色パレットをクリックして、【背景色】を変更できます。

【ページ】タブでは、1枚にイメージを複数印刷するための設定を行うことができます。



- **[割り付け]**: 1ページに画像を何枚印刷するかを指定します。
- **[水平方向]**と**[垂直方向]**: これらの数は、それぞれイメージの行と列の数を意味します。
- **[間隔]**: イメージ同士の間隔を指定します。

[ポスター]タブでは、大きな画像を複数のページに分け、それぞれの結合部分とともに印刷することができます。



ポスター印刷

- **[ページ]**: チェックボックスがオンの場合、イメージを何枚に分けて印刷するかを指定できます。この設定に応じて、イメージの拡大率が調整されます。チェックボックスがオフの場合、プログラムが実際のサイズに応じて、自動的に最適枚数を選択してくれます。
- **[のりしろ]**: チェックボックスがオンの場合、ページの結合部分ののりしろの幅を指定できます。のりしろはページの右側と下部に追加されます。
- **[切り取り線]**: チェックボックスがオンの場合、余白に切り取り線を表示させることができます。
- **[ページ番号の表示]**: チェックボックスがオンの場合、行と列の番号が余白部分に表示されます。

指定したパラメーターでイメージを印刷するには、**[印刷]**ボタンをクリックします。
変更をキャンセルし、ダイアログボックスを閉じるには、**[キャンセル]**をクリックします。

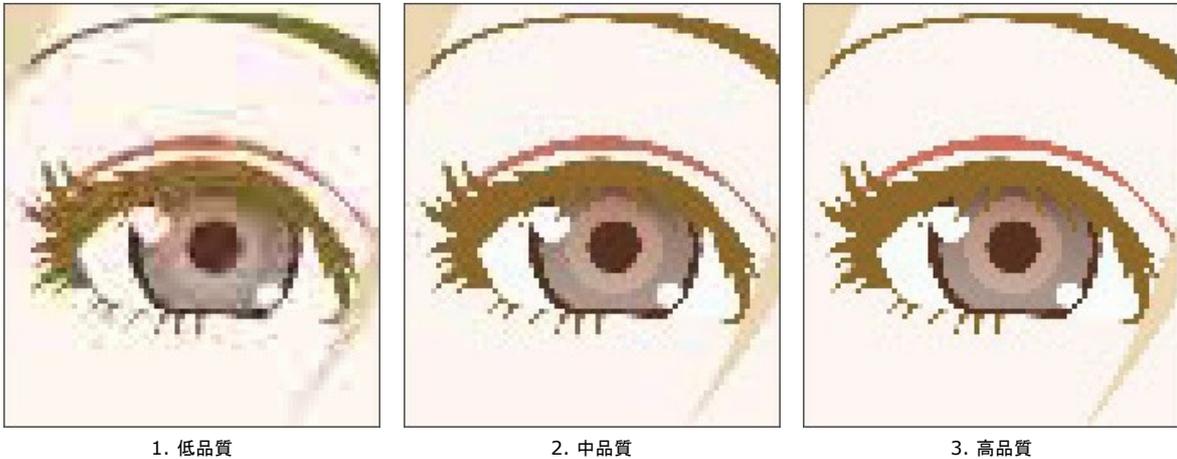
[プロパティ...]ボタンをクリックすると、システム ダイアログボックスが表示され、詳細な設定を行ったり、印刷を行ったりできます。

様々な圧縮率の画像を修復

AKVIS Artifact Remover AI は、どんな圧縮率の画像であっても、画質を補整します。訓練されたニューラル ネットワークを使用して、JPEG アーティファクトや歪みを取り除いたり、ピクセル化を軽減したり、エッジを滑らかにしたりします。

プログラムには、処理画像の品質に応じて利用可能な 3種類の画像補整モードがあります。**低圧縮**、**高圧縮**、そして**高圧縮 (ノイズあり)** の 3種類です。それぞれのモードを試して、最も良い結果が得られるものを探してください。

例として、同じ JPEG 形式の画像を異なる品質で保存したものを使用します。

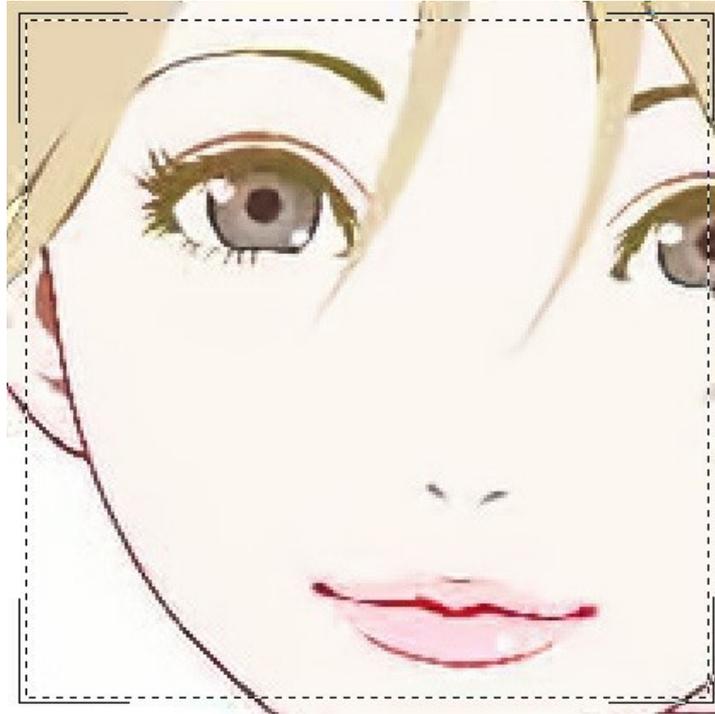


1. AKVIS Artifact Remover AI で低品質 (高圧縮) 画像を開きます。

低圧縮モードを選択します。処理結果は、プレビューウインドウ内に表示されます。このモードでは良い結果が得られないことは明らかです。



高圧縮モードに切り替えます。先ほどとは異なり、良い結果が得られました。

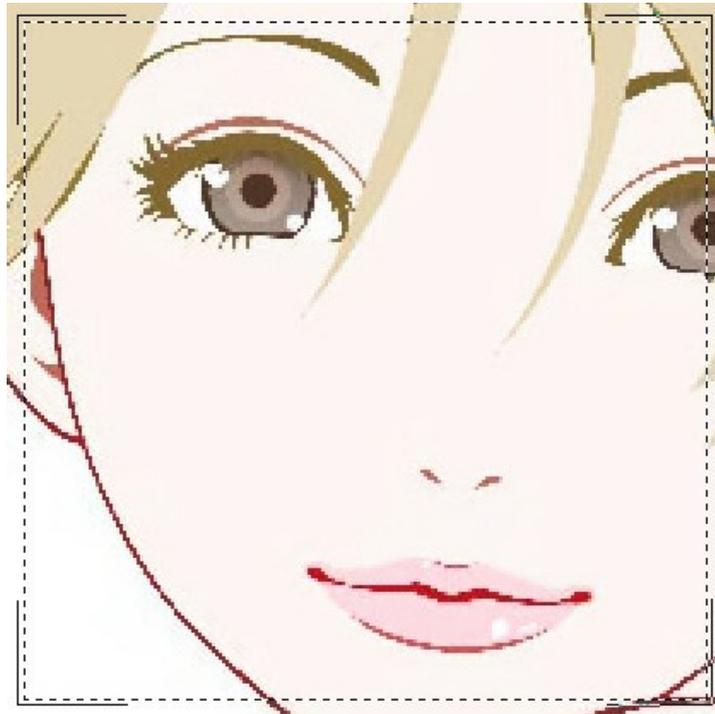


元の画像にノイズがある場合は、**高圧縮（ノイズあり）**モードを使用できます。しかし、ノイズを除去すると同時に、ディテールも除去したり、色が変わってしまったたりすることがあります。

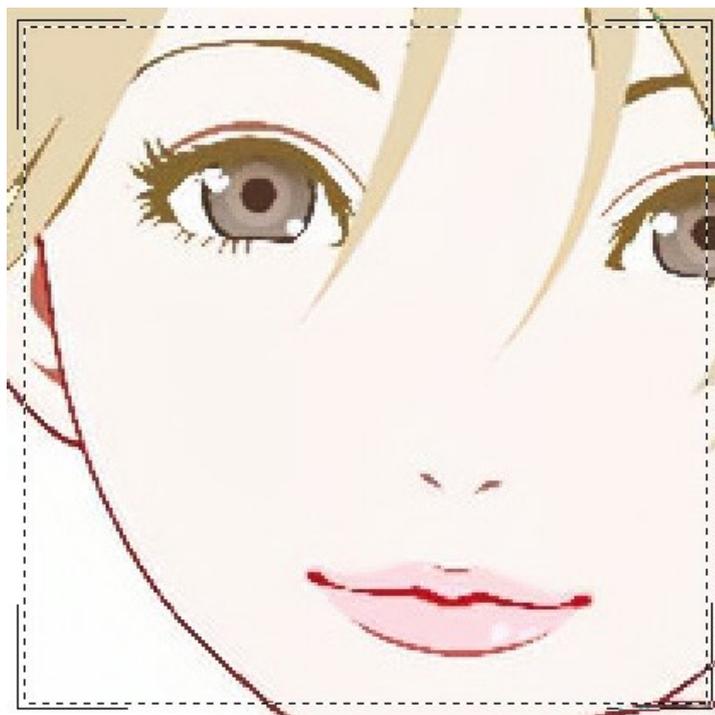


2. 中品質画像を開きます。

低圧縮モードを選択します。プレビュー ウィンドウに表示される処理結果を見ると、素晴らしいです。

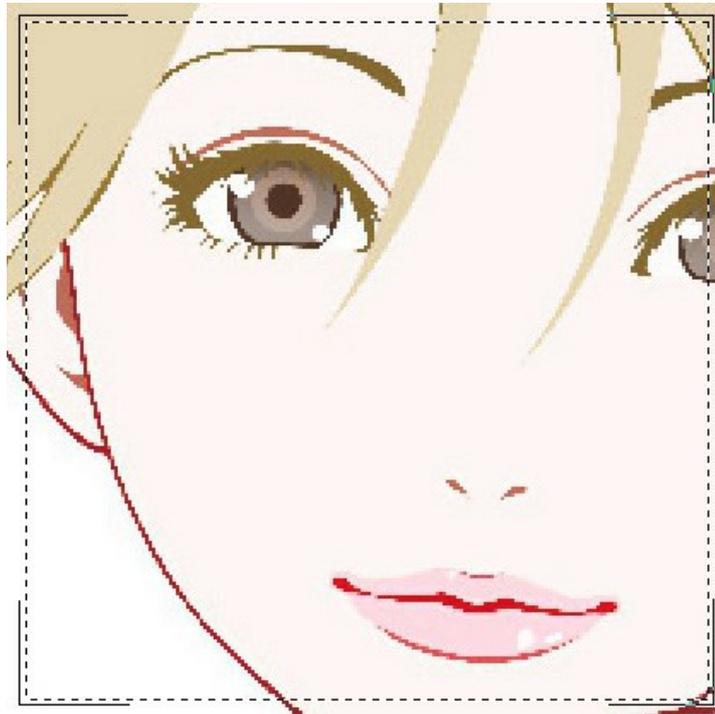


高圧縮モードに切り替えた場合も、良い結果が得られました。

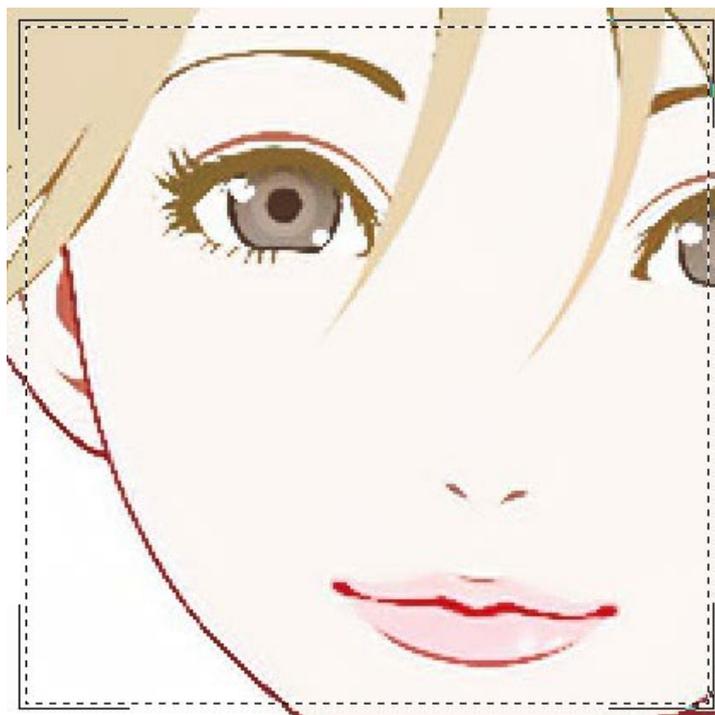


3. 高品質画像（低圧縮で保存）を開きます。

低圧縮モードを選択します。素晴らしい処理結果です。



高圧縮モードに切り替えます。中品質以上の画像の場合、このモードではあまり良い結果が得られません。



画像の品質がわからない場合、見た目で判断するか、それぞれのモードを試して、一番良い処理結果を選ぶことをお勧めします。

処理後の画像があまり鮮明でないと感じる場合、**【鮮明さ】**パラメーターを使用してエッジの鮮明度合いを調整できます。しかし、高い値では、不要なノイズやアーティファクトまでも補完されてしまうことがあります。

 をクリックして、イメージ全体の処理を行います。その後、処理結果をディスクに保存、印刷、または公開することができます。

AKVISプログラム

[AKVIS AirBrush — エアブラシを使ったぼかし処理を手軽に適用](#)

AKVIS AirBrush は、写真をスプレー塗料またはインキをスプレーする特殊なエアブラシツールで作られたように見える芸術作品に自動的に変換します。ソフトウェアは、選択した写真から絵画への変換設定を使用して、画像からスタイリッシュでカラフルなエアブラシデザインを作成する芸術的なフィルタとして動作します。 [詳細情報](#)



[AKVIS Artifact Remover AI — JPEG 圧縮画像の補整](#)

AKVIS Artifact Remover AI は、AIアルゴリズムを使用して、JPEG 圧縮アーテファクトを取り除き、圧縮した画像本来の品質に補整します。このソフトウェアは、無料で利用できます。ホームユーザーにも上級ユーザーにも活用いただけるツールです。 [詳細情報](#)



[AKVIS ArtSuite — 写真をオリジナルで華やかに飾ります!](#)

AKVIS ArtSuite は、写真を飾るための印象的かつ多用途な効果を集めたものです。写真をオリジナルで華やかに飾ります! 友人へ送るポストカードの作成、旅の思い出アルバムの作成、デスクトップ用の壁紙、または、アート感覚で楽しむためなど、さまざまな場合で必要になるでしょう。ArtSuiteは、いくつかの基本的な効果が用意されており、効果を適用したバージョンを無限に作成できます。 [詳細情報](#)



AKVIS ArtWork — 写真から絵画を作成しましょう！

AKVIS ArtWorkは、様々なペイントテクニックを模倣できるよう設計されています。プログラムは、8種類のペインティングスタイルを提供しています：油絵、技法、グアッシュ、コミック、ペン & インク、リノカット、パステル、点描。簡単にデジタル写真から名作を作り出すことができます。 [詳細情報](#)



AKVIS Chameleon — フォトコラージュ作成

AKVIS Chameleon は、挿入した被写体の自動調整、対象のイメージカラー範囲の調整、被写体の境界の円滑化などができる効果的なツールです。このツールはいくつかの目的に役立ちます：写真に新しい被写体を挿入したいけれど、従来のツールよりもフレキシブルで簡単なものがほしい(コラージュ作成)、 いらぬ不具合を、イメージの近くのパーツと置き換えて隠したい(クローンツールと類似)。 [詳細情報](#)



AKVIS Charcoal — 簡単なステップで写真が木炭画になります！

AKVIS Charcoal は、写真を木炭やチョークを使用して描いた絵のように変換することのできる芸術的なツールです。黒と白の著しい違いを使用した材料の統合もできます。色やオプションを使用することによって、素晴らしい芸術的な効果を作り上げることができます。 [詳細情報](#)



AKVIS Coloriage — 白黒写真を色付けする

AKVIS Coloriage で白黒写真に息吹を！

Coloriageを使用すると、白黒写真をカラー写真として蘇らせることができるだけでなく、カラー写真の色を変更して印象を刷新したりすることができます。 [詳細情報](#)



AKVIS Decorator — 被写体の模様や色を変更

AKVIS Decorator は、被写体表面の色や模様を違和感なく変更することができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すると、女性のドレス、車体、家具など、写真の一部を選択して、新しい色や模様を適用することが可能です。 [詳細情報](#)



AKVIS Draw — 手書きの鉛筆画への変換

AKVIS Draw は、デジタル画像から、手書きの鉛筆画やラインアートを作成します! ソフトウェアは非常に使いやすく、ワンクリックで自然な鉛筆画を作成します。 [詳細情報](#)



AKVIS Enhancer — 詳細を引き立てるツール

AKVIS Enhancer は、不鮮明になってしまった原因に関わらず、ディテールを高めることができるイメージ補正ソフトウェアです。本プログラムは、露出が均一ではない写真から露出不足、露出過度、中間調の各領域のディテールを検出します。 [詳細情報](#)



AKVIS Explosion — 素晴らしい粒子の爆発効果

AKVIS Explosion は、写真に爆発効果を追加し、砂などの粒子を適用します。このソフトウェアを使用することで、人目をひくグラフィックを数分で作成できます! [詳細情報](#)



[AKVIS Frames — フレームパック](#)

AKVIS Frames は、AKVISフレームパックと共に機能する無料写真校正ソフトウェアです。

このプログラムを使えば、専用の写真フレームであなたの写真を簡単にデコレートすることができます！ [詳細情報](#)



[AKVIS HDRFactory — 実際よりも明るい画像に!](#)

AKVIS HDRFactory では、単一イメージまたは同様のイメージを複数枚を使用して、HDRイメージを作成できます。このプログラムは画像修正を行うために使用することもできます。AKVIS HDRFactoryで写真に息吹、そしてより鮮やかな色合いを！ [詳細情報](#)



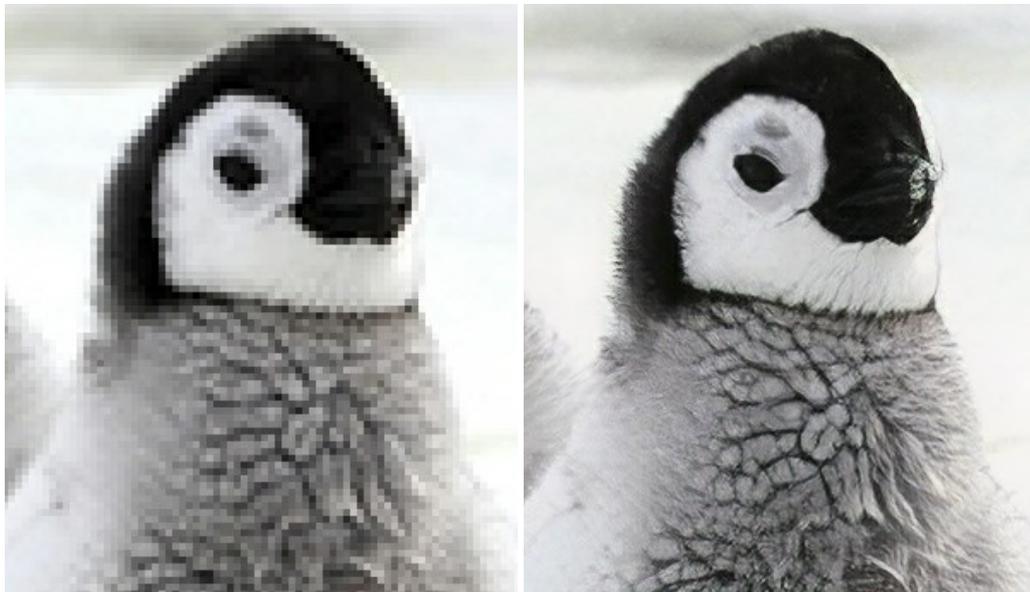
[AKVIS LightShop — 光と星の効果](#)

AKVIS LightShop を使って、無限の光のイメージ効果を作成してみましょう。荒れ模様の空にある光、町を横切るカラフルな虹、雲に映る反射、暖炉の燃っている木の炎、夜空の中で輝く未知のサイン、太陽の揺らめく炎、遠方の惑星の光、花火 - 貴方の想像の限りに！ [詳細情報](#)



AKVIS Magnifier AI – きれいに画像解像度を上げることができます！

AKVIS Magnifier AI を使えば、効率的に画像解像度を上げることができます。Magnifier AIは、先進の拡大アルゴリズムを用い、ポスターサイズ印刷にまで対応できるよう、デジタル画像を驚くほど美しく超高解像度に拡大します。 [詳細情報](#)



AKVIS MakeUp – 理想の肖像画を作成しましょう！

AKVIS MakeUp を使うと、写真に魅力が加わり、プロのような仕上がりが期待できます。

肌に見られるシミなどのレタッチを行い、輝きがあり、美しく、滑らかで、澄んだ肌を作り出します。 [詳細情報](#)



AKVIS NatureArt – リアルな自然現象がデジタルアートで再現できる！

AKVIS NatureArt は、壮大な自然現象をデジタル写真に再現するための素晴らしいツールです。自然の効果は、私たちが受ける印象に与える影響が大きく、写

真からくる印象を強調するために使用することもできます。自然現象の効果を劇的に追加したり、天気を変えたりできます! [詳細情報](#)



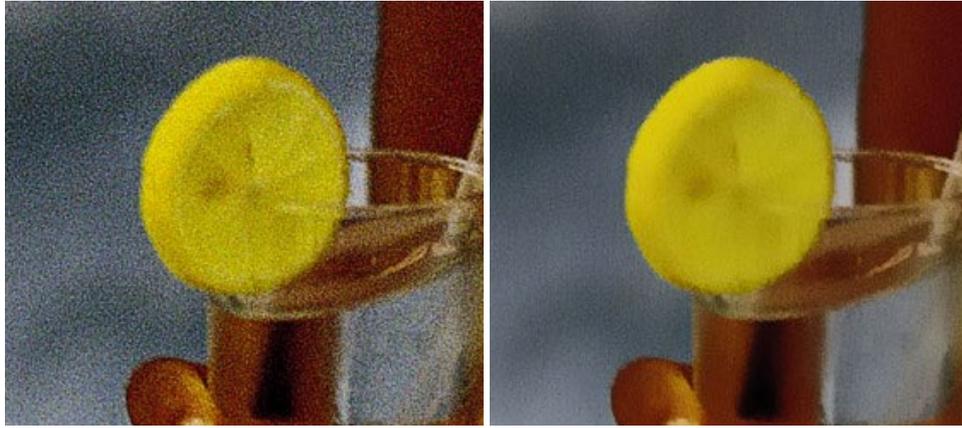
[AKVIS Neon – グローエフェクト](#)

AKVIS Neon は、ネオンのような発光インクを使用して描いたように見える写真に変換します。このツールを使用すると、驚くような輝くラインエフェクトを作成できます。まるで光を使って描く画家になったような気分が味わえます! [詳細情報](#)



[AKVIS Noise Buster AI – デジタルノイズリダクション](#)

AKVIS Noise Buster AI を使用すると、写真の印象を損なうことなく、デジタル写真上の輝度ノイズとカラー ノイズの両方を低減することができ、プロの写真家が撮影したような仕上がりが得られます。 [詳細情報](#)



AKVIS OilPaint — 油絵効果

AKVIS OilPaint は、写真を油絵に変換するソフトウェアです。プログラムの特長は、ブラシ ストロークの芸術的な適用を行うユニークなアルゴリズムにより、可能な限り本物のブラシで描いたように見えるよう変換されるという点です。 [詳細情報](#)



AKVIS Pastel — 写真をパステル画に変換

AKVIS Pastel は写真をパステル画調に変換します。このプログラムは、芸術的テクニックの一つでもあるパステルアートをデジタル画像で作りだそうというものです。 [詳細情報](#)



AKVIS Points — 点描

プログラムを使用することで、イメージを点描画法を使用した芸術作品に変換できます。写真であっても、点描画法を使用した素晴らしい絵画になります! [詳細情報](#)



AKVIS Refocus AI – ピンボケの修正とぼかし効果

AKVIS Refocus AI は、ピンぼけしたイメージを鮮明にします。イメージ全体の処理を行うことはもちろん、背景に対して手前の被写体などが目立つように指定部分のみピントの調整を行うこともできます。本ソフトウェアには、[リフォーカス AI]、[逆ティルト効果]、[アイリスぼかし]、[移動ぼかし]、[放射状ぼかし]の5つのモードがあります。 [詳細情報](#)



AKVIS Retoucher – 画像修復ソフトウェア

AKVIS Retoucher は、傷やチリを効果的に除去できるソフトウェアです。Retoucherでは、チリ、傷、破片、しみ、水腐れ、その他損傷を受けた写真に見受けられる不具合を除去することができます。Retoucherは、生産性を向上し、表面の不具合による作業を減らすことができます。 [詳細情報](#)



AKVIS Sketch – 写真から鉛筆画を作成しましょう！

AKVIS Sketch は、写真を鉛筆画や水彩画に自動的に変換するためのソフトウェアです。Sketch を使うと、黒鉛や色鉛筆、木炭や水彩の技法を真似て、実

際に描いたようなカラーや白黒の絵を作成することができます。 [詳細情報](#)



[AKVIS SmartMask](#) — 選択範囲の作成を簡単にします

AKVIS SmartMask は楽しみながら使え、時間も節約できる効率的な選択範囲用ツールです。今までにはない、シンプルな選択範囲用ツールです! 選択範囲の指定にかかる時間が短縮される分、創作活動に時間を使うことができます。 [詳細情報](#)



[AKVIS Watercolor](#) — 水彩画

AKVIS Watercolor は、本物さながらの素晴らしい水彩画を生成できます。 [詳細情報](#)

